

スーパーフロート

自然体験的学習活動

A-1-(1)-③

活動の概要	<p>海底観察用の特殊な浮き（透明なのぞき窓がある）をビート板代わりに使用して、海底のサンゴや熱帯魚を観察する。</p> <p>誰でも簡単に使用できる楽しい活動で、特に小学生からの人気が高い。</p>
対 象	小学生以上
実施時期	入水可能な水温・気温であれば可
用 具	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーフロート（約30台） ・救命胴衣 ＊水着を着用して使用する。
活動場所	<p>海洋研修場（渡嘉志久湾内）</p> <p>＊沖に向かって左側浅瀬のブイ周辺</p>
活動形態	バディーを組み、指定されたブイ周辺で活動する。
活動上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年交流の家職員のオリエンテーションを必ず受ける。 ・人員を点呼し、健康状態を把握する。 ・準備運動を必ず行う。 ・救命胴衣を必ず着用する。 ・引率者は、レスキューチューブ等を準備して監視する。 ・持ち運びの際は、引きずらないようにする。 ・バディー（二人組）を組んで泳ぐ。 ・潮の干満による深さの変化や気象の変化に注意する。 ・終了後、引率者は人員の確認をする。 ・スーパーフロートと救命胴衣は、水洗いして所定の位置に片づける。 ・バスに乗るときは、必ず着替えをする。

